

ゆいちゃんはシリタガリン!!

ありがとうと言わなくちゃ 星木レイ



浄土宗コドモタイムズ

第44号

発行 浄土宗児童教化連盟

発行人 辻本 良明
 〒857-0851 佐世保市稲荷町19番10号 善隣寺内
 TEL 0956-33-3334
 FAX 0956-33-3338

「自分の命に感謝しよう」

一言説法

お釈迦さまの教えであるお経には、

「人間として生まれてくることは、それはそれは大変難しいこと。そしていつか死ぬことが決まっていることなのに、今こうして命のあることは本当にありがたいことだね」と説かれています。

人間に生まれるということは実はとても難しいこと。人として生まれない場合はどうなった? もしかしたら犬や猫などの動物だったかも知れないし、ゴキブリやハエなど、みんなに好かれない虫かも知れないね。

たまたま縁があつて人間に生まれることが出来たんだよ、とお釈迦さまがおっしゃっています。せっかく人間に生まれてきたのだから、命に感謝して一生懸命に生きよう! というメッセージなんだ。



質問

この間、「君はぼんのうのか
たまりだね」と言われました。
「ぼんのう」というのは何の
ことですか。(京都 小五 男子)

答え

いい質問だね。「ぼん
のう」は漢字で煩惱と
書きます。ちよつと難
しいですね。

「ぼんのう」は私たち人間を
まどわす心のはたらき。くわし
くいうと、あれがほしい、これ
もほしいという心も煩惱です。
腹を立てて怒ることも煩惱です。
人に意地悪をしようとする心も
煩惱です。あの人はいいなあと
嫉妬する気持ちも煩惱です。
煩惱は人間の本能であり、欲
の気持ちであるといえます。
煩惱は大きく分けて三つ(三
毒煩惱)、あるいは百八(除夜
の鐘をつく回数だね)また八万
四千あるともいわれます。多い
ですね。もともと人は煩惱の
かたまりなんですよ。

質問

手を合わすときは、どん
な心で拝めばいいのでし
ょうか?(埼玉 小四 女子)

答え

私はお寺で生まれま
した。子供の頃からお
寺にはいろんな悩み事
のある方が来てました。ご主人
を若くして亡くした女の方。子

あなたがどうして「ぼんのう
のかたまり」と言われたのかわ
かりませんが、あなただけが特
別というわけではありませんよ。
人間である限り、欲の心はだれ
しも持っているものです。時に
腹を立てたりするのも仕方があ
りません。
でもね、腹を立てたことや欲
ばったことを、後で「あ、しま
った!」と思った時は、静かに
仏さまに「ごめんなさい」とい
ってみよう。反省することは大
切なことだよ。

また、お参りでこられた方た
ちのためにお経を読み、供養を
されていた祖父や父の姿も、い
つも近くで見えておりました。そ
んな環境の中で手を合わすこと、
拝むことって、どんなことだろ
うかと子供ながらに感じており
ました。

供さんを失い毎日涙を流してい
た方。誰にも話すことが出来な
い悩みを持った方。色々な方が
本堂の阿弥陀さまに向かい、手
を合わせ、拜んでいる姿が、い
つも目の前にありました。みん
な、阿弥陀さまに救いを求め、
前を向いて歩む力を阿弥陀さま
からいただくために手を合わせ、
ナムアマダブツと拜んでおりま
した。

今の時代は信じてることよりも
疑うことが当たり前のおかしな
社会になりつつあります。そも
そも「信じる」の反対語は「疑
う」ことではなく、「信じない
— ことで、— 信じて— と—
信じないこと— の間を行ったり
来たりすることを「疑う」と言
います。一心に信じてることの
来ないフラフラした状態のこと
を疑うというのです。フラフラ
のままでは心の安らぎを手にす
ることが難しいのです。

お寺にお参りに来られていた
方たちは、自分の力ではどうす
ることもできない不安なところ
を、全てを包み込む大きな力を
持たれた阿弥陀さまを一心に信
じ、願うことで、阿弥陀さまの
導きの力を、それぞれのところ
に宿し、苦しい道のりを阿弥陀
さまと共に歩んでこられたので
す。
皆さんもいつかはきつと大き
な壁や悩みにおち当たる時が必
ずあることでしよう。その時に
素直なところで阿弥陀さまのこ
とを信じて、ナムアマダブツの
お念仏で試練の坂道を越えてい
く方法があるんだということ
心の真ん中に書き留めておいて
下さい。



仏さまの 持ち物

お寺の本堂にお参りすると、まず手を合
わせるのが、ご本尊の仏さまです。それを
よく見てみると、両側にも仏像がおまつり
されていることがあります。

ご本尊に阿弥陀さまをおまつりしている
場合、私たちがから見て右側が観音菩薩さま、
左側が勢至菩薩さまです。合わせて弥陀三
尊といえます。菩薩とは、仏になるために

「宝鉢」

修行する人をいいますが、観音菩薩さま・
勢至菩薩さまは、阿弥陀さまの分身として、
その働きを助けています。

この、向かって右側にいらつしやる観音
菩薩さまは、さまざまにお姿を変えて、私
たちの前に現れます。お顔がたくさんある
十一面観音や、手がたくさんある千手観音
などがよく知られていますが、他にもたく
さんあります。

この観音菩薩さまの特徴として、その手
に物を持っておられることが多いことがあ
げられます。代表的な持ち物は、蓮の華で
す。蓮は、泥の中から生えてもその清らか
さを保つことから、汚れることのない仏の
真理にたとえられます。

写真の観音菩薩さまは、両手をお腹の前



で組み合わせて、鉢を持っていきます。この
鉢を宝鉢といえます。この宝鉢を持った手
にお願いすれば、お腹の病気の難から救わ
れるといわれています。

仏さまの中には、いろんな持ち物を手に
している方がおられます。今度お寺にお参
りしたら、よく目をこらして見てみましょ
う。

これも仏教の言葉だよ!



魔

病魔などのように使われる「魔」は、古いインドの言葉でマール（魔羅）からきています。人間の心を乱す凶悪な悪魔、魔王の意味です。

他化自在天というところにある宮殿に住む魔王波旬が、十二の軍勢を送ってお釈迦様の修行の邪魔をして悩ませました（そのうちのひとつは睡眠とって、修行が完成しないように眠らせようとする悪魔です）。しかし、お釈迦様が地面をさわった瞬間に逃げ去っていききました。

また「邪魔な物」や「お邪魔します」の「邪魔」も、もともとは仏教の修行を妨げる悪魔の意味です。

ちがいがし

みんなよう
考えよう



今回のちがいがしは「海がテーマ」。

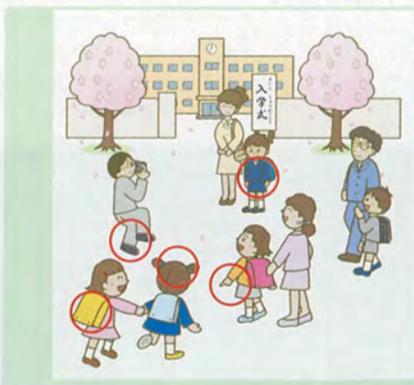
右の絵と左の絵の違いを5つ見つけてください。

ハガキに答えを書いて左記まで送ってください。正解者の中から抽選で30名に記念品をお送りします。記事の感想や意見もいっしょに書いてくださいね。しめきりは9月30日です。

送り先

〒857-0851
佐世保市稲荷町19番10号
善隣寺内
浄土宗児童教化連盟事務局
TEL 0956-333334
FAX 0956-333338

前回の答え



お知らせ

◆みなさんからの記事を待っています。学校でのこと、家の中でのこと、家族のこと、友だちのことなどを書いて送ってください。またみなさんからの作品も待っています。絵や作文、お習字など何でもけっこうです。

◆送り先は 〒857-0851 佐世保市稲荷町19番10号 善隣寺内 浄土宗児童教化連盟事務局

TEL 0956-333334 FAX 0956-333338

感想もいっしょに書いてくださいね。

ぶくぶく編集室



今年（今年）はブラジルのリオデジャネイロでオリンピックが行われます。オリンピックは四年に一回開かれる世界的なスポーツ大会です（冬にもオリンピックがありますので、正確には二年に一度です）。

オリンピックのシンボルマークは五つの輪が重なり合ったもので、これは世界五大大陸（主にユーラシア大陸・アフリカ大陸・南アメリカ大陸・北アメリカ大陸・オーストラリア大陸）を五つの輪によってつなげていることを表しています。それでオリンピックのことを五輪ともいいます。

また五つつながった輪は、みんなが手をつないでいる姿で、平和への発展を願ったものです。しかし今世界中のいたるところで、テロによって罪のない人たちが命を落とすという残酷なことが起こっています。

いろんな民族、いろんな宗教が世界中に存在します。お互いに尊重しあって、認め合うことが出来て初めて平和と呼べるのだと思います。

二〇二〇年には東京でオリンピックが開催されます。今よりもずっと平和な世界になればいいですね。